

令和7年度事業報告

シルバー人材センター事業(以下「シルバー事業」)は、急速に少子高齢化が進む中、地域社会を活性化の中核事業として、より一層の発展・拡充が期待されているところです。

このような中、「第五次中期計画」を活動指針とし、府中町をはじめとする関係機関や地域社会の支援を受けながら、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもとに会員、役・職員が一体となって事業運営を強化・拡充し、地域社会の活性化に貢献する公益性の高い事業を展開してきました。

令和7年度は、昨年度に引き続きの新規就業開拓及び既存就業先の拡大を実施した結果、請負、委任、派遣事業全体の事業実績は103.8%に増加することができました。このような事業に対する適正会員配置については、未就業会員を優先し就業率アップに繋がる取り組みを強化しました。

また会員数については、広報への募集記事の掲載及び関係団体へシルバー事業の出張説明会等を行った結果、入会者が退会者を上回り、13名増加しました。

安全就業については、賠償事故0件、傷害事故4件が発生したことから、安全部会の活動として作業現場の安全パトロールを実施するとともに事故分析を行い、適切な安全対策を作業班に反映させることで会員の安全意識の向上を図りました。

以下、令和7年度事業実施状況について報告いたします。

(1) 事業運営の健全化と組織体制の強化

公益社団法人として、公益性を重視した事業運営に徹し、公平・公正・透明性のある事業運営を推進しました。

また、フリーランス法が施行されたことによる新たな契約方法移行への事務手順等について、関係機関への説明を行いました。

- ① センター組織の決定機関である理事会及び各部会、各委員会の積極的な活動を図り、事務局及び役員並びに会員との連携や情報の共有を密にし事業運営の円滑な推進を行った。
- ② 公益法人としての経営を視点においた職員の意識改革を図り、適正な役割分担のもとに協力して組織体制の構築を行った。

③ 県連合等が開催する研修会に積極的に参加し、知識・情報の習得を行った。

(2) 会員の増強

全国シルバー人材センター事業協会が設定した府中町シルバー人材センターにおける目標会員数436人を達成するため、「広報ふちゅう」等に広告を掲載しセンターのPRを実施しました。

また、会員専用ホームページ「smile to smile」を活用し、会員に対し就業情報をタイムリーに発信し、マッチング機能の強化を図りました。

- ① 入会希望者への就業機会の早期の提供を実施した。
- ② 関係団体との連携による入会促進を実施した。
- ③ 県連合主催の高齢者活躍人材育成事業から新規の会員を確保した。
- ④ 会員のデジタル利用を促進するためスマートフォン講習を個別で行った。

(会員数)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
会員数	438人	425人	13人

(3) 普及啓発活動の強化と実践

普及啓発活動として、10月に「安芸府中シルバーだより44号」を町内全戸に配布し、町民にシルバー人材センター事業の普及啓発及びPR活動を行いました。

また、シルバーだよりで、会員就業場所の紹介を行いました。

- ① 歴史民俗資料館で「シルバー展」を開催した。
- ② 各種イベントへ参加しセンターの活動を周知した。
- ③ 会員に「事務局だより」を発行し、センターの情報提供を行った。
- ④ ブログによる情報発信を行った。

(4) 就業機会の開拓・確保

就業機会を創出し、受注の拡大を図るため職員が就業先に下見や作業確認を行った際には、パンフレットを活用し新たな就業の開拓を実施しました。その結果、前年度より契約金額が増となりました。

- ① 公共からの継続的な就業機会の確保を行った。
- ② 個別の就業相談を随時実施した。

- ③ 会員が「ロコミ」で就業開拓した。
- ④ 独自事業等を活用して、80歳を超えても活躍できる就業環境の創出を行った。

(請負・委任業務等事業実績)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
契約金額	163,713,550円	161,404,854円	2,308,696円
受注件数	1,532件	1,474件	58件
就業実人員	377人	360人	17人
就業延人員	34,677人日	34,825人日	△148人日

(派遣業務事業実績)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
契約金額	34,738,802円	29,755,406円	4,983,396円
受注件数	43件	33件	10件
就業実人員	80人	61人	19人
就業延人員	6,842人日	6,246人日	596人日

【参考】事業実績(請負・委任等と派遣の計)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
請負・委任等	163,713,550円	161,404,854円	2,308,696円
派遣	34,738,802円	29,755,406円	4,983,396円
契約金額計	198,452,352円	191,160,260円	7,292,092円
受注・契約件数	1,575件	1,507件	68件
就業実人員	457人	421人	36人
就業延人員	41,519人日	41,071人日	448人日
年間就業率	93.8%	91.7%	2.1%

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進

高齢化や労働力人口が減少する中、現役世代の雇用環境向上のため、人手不足分野における派遣事業での就業機会の開拓を実施し、高齢者の活躍の場を創出、高年齢者活用・現役世代雇用サポート事業に取り組みました。

- ① 町内の事業所を訪問して新たな派遣先を開拓した。
- ② 既存の発注先に派遣事業の情報の提供をした結果、新たな仕事を受注した。

(6) 安全・適正就業の推進

安全は全てに優先する重点課題であり、「安全就業対策推進実行計画」に基づき「事故ゼロ」を目指し、事故防止の徹底を実施しました。

賠償事故(前年度1件)及び車両事故(前年度0件)については、0件でしたが、傷害事故(前年度3件)は4件発生しました。

適正就業の推進については、ひとりでも多くの会員が就業できるように、引き続き長期就業の是正を図り、ワークシェアリングを実施しました。

- ① 安全パトロールを年4回実施した。
- ② 安全用具の貸与(空調服)及び熱中症対策用品を配布した。
- ③ 剪定・除草作業会員を対象に、安全作業に係るミーティングを行った。
- ④ 適正就業基準要綱に基づき、ワークシェアリング及びローテーション就業を推進した。